

# 2013年3月期 第3四半期決算

---

2013年1月31日（木）

**ALPS**電気株式会社

美しい電子部品を究めます

**ALPS**<sup>®</sup>

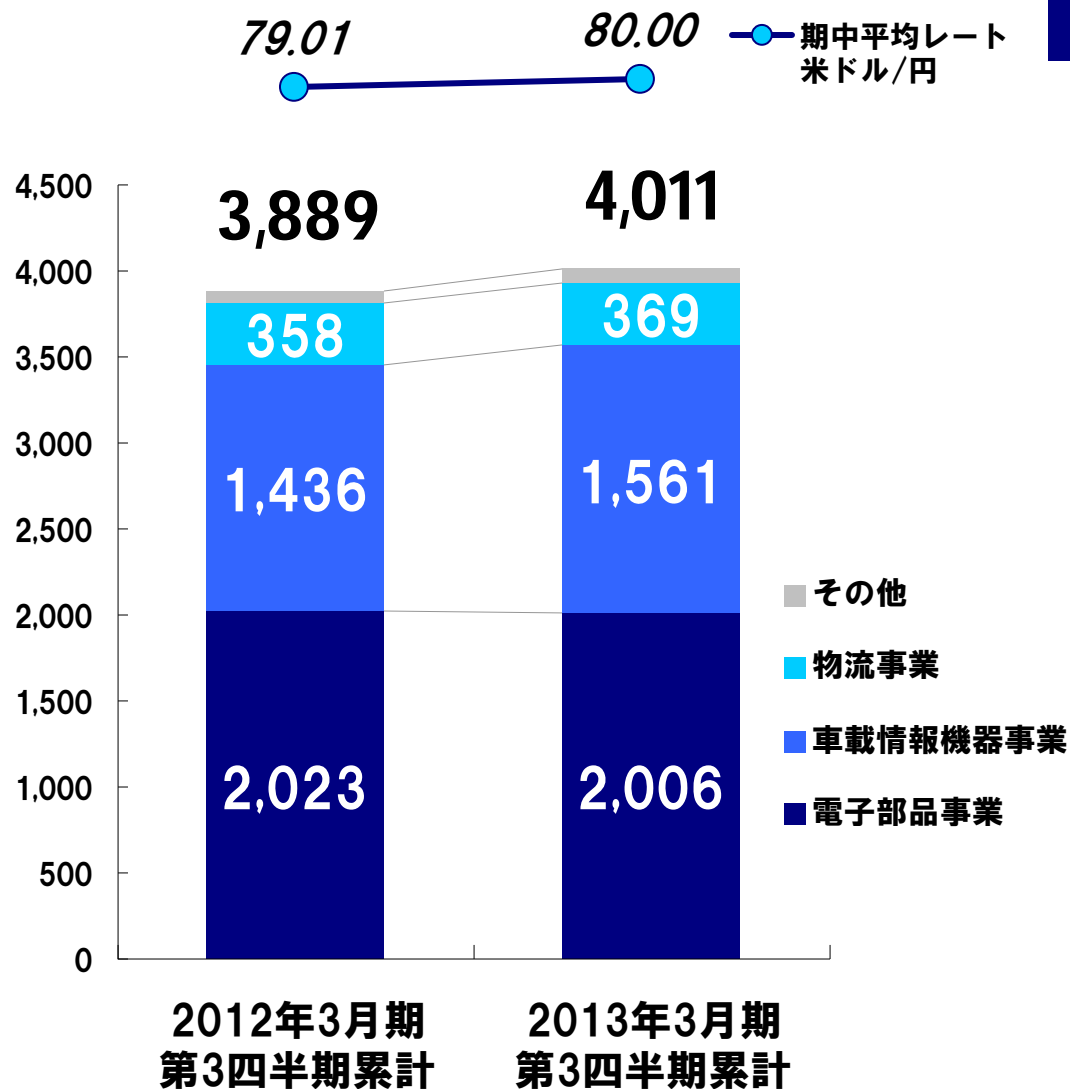
## 1. 業績サマリー

[単位:億円]

	2012年3月期		2013年3月期						増減		増減			
	第3四半期累計実績		第1四半期実績		第2四半期実績		第3四半期実績		第3四半期累計実績		対 第3四半期累計比		対 第2四半期比	
電子部品事業	2,023		640		681		684		2,006		-16	-0.8%	3	0.5%
（車載市場）	(1,004)		(355)		(329)		(328)		(1,013)		(8)	0.9%	(-0)	-0.2%
（民生その他市場）	(1,018)		(284)		(352)		(356)		(993)		(-25)	-2.5%	(3)	1.1%
車載情報機器事業	1,436		545		483		532		1,561		125	8.7%	49	10.2%
物流事業	358		121		122		125		369		10	2.8%	2	2.4%
その他	70		24		25		25		74		3	5.6%	0	-0.1%
<b>売上高</b>	<b>3,889</b>	100.0%	<b>1,331</b>	100.0%	<b>1,312</b>	100.0%	<b>1,367</b>	100.0%	<b>4,011</b>	100.0%	<b>122</b>	3.2%	<b>55</b>	4.2%
電子部品事業	32		-23		15		7		-0		-33	-	-8	-52.8%
車載情報機器事業	45		13		-2		5		17		-28	-61.9%	7	-
物流事業	28		11		7		11		30		1	5.4%	3	41.2%
その他	7		1		1		2		5		-2	-28.9%	1	165.8%
消去	3		1		1		-1		2		0		-2	
<b>営業利益</b>	<b>117</b>	3.0%	<b>4</b>	0.4%	<b>23</b>	1.8%	<b>25</b>	1.9%	<b>54</b>	1.3%	<b>-63</b>	-53.8%	<b>2</b>	9.6%
<b>経常利益</b>	<b>100</b>	2.6%	<b>-3</b>	-0.2%	<b>20</b>	1.5%	<b>34</b>	2.5%	<b>51</b>	1.3%	<b>-48</b>	-48.8%	<b>13</b>	68.9%
<b>当期純利益</b>	<b>8</b>	0.2%	<b>-24</b>	-1.8%	<b>-2</b>	-0.2%	<b>-12</b>	-0.9%	<b>-39</b>	-1.0%	<b>-47</b>	-	<b>-10</b>	-
米ドル/円	79.01		80.20		78.62		81.17		80.00		0.99		2.55	
ユーロ/円	110.64		102.91		98.36		105.25		102.17		-8.47		6.89	

# 2. [連結] 売上高の増減

[単位:億円]

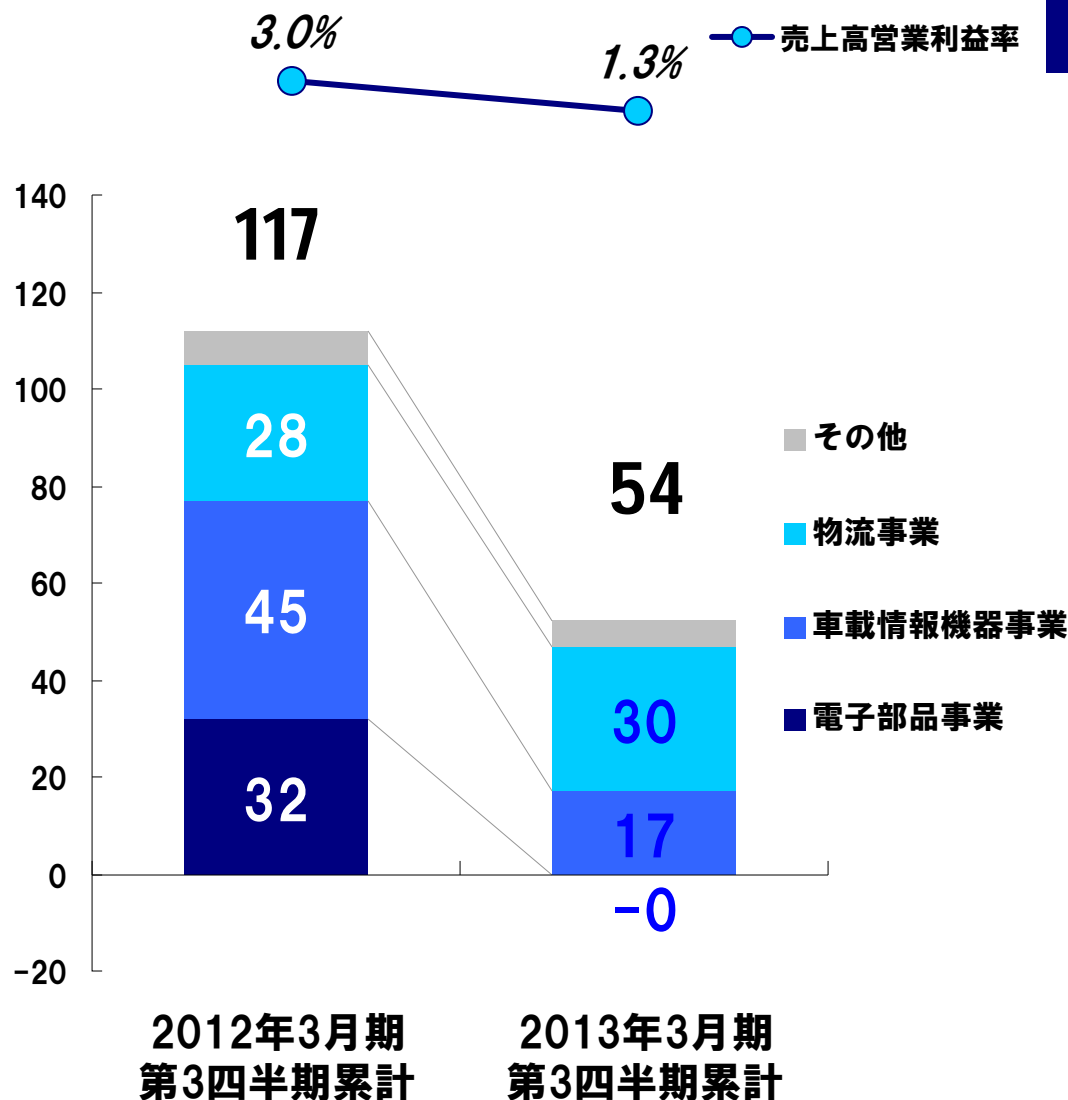


**前年同期比 +122**

■ 為替影響を除く	125
電子部品事業	△23
車載情報機器事業	135
物流事業	10
その他	3
■ 為替の影響	△3
電子部品事業	7
米ドル高 円安	16
ユーロ安 円高	△11
他通貨	2
車載情報機器事業	△10
米ドル高 円安	7
ユーロ安 円高	△18

# 3. [連結] 営業利益の増減

[単位:億円]

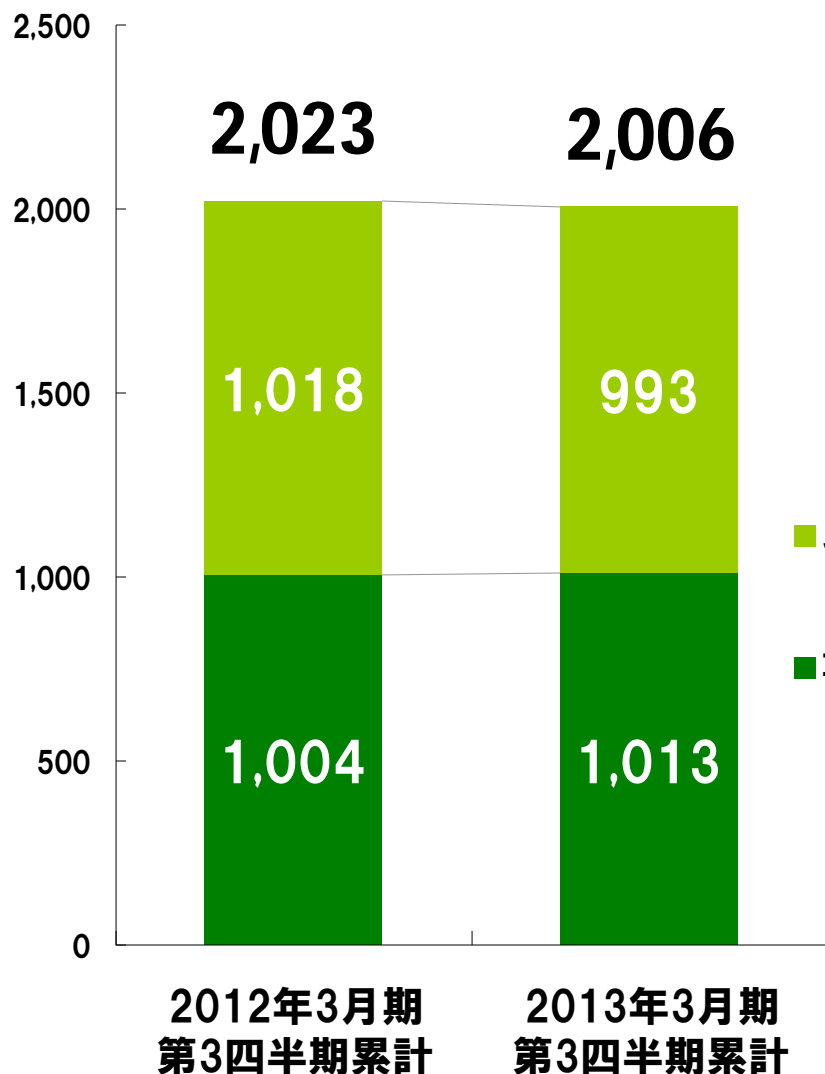


前年同期比  $\Delta 63$

<b>■ 為替影響を除く</b>	$\Delta 52$
電子部品事業	$\Delta 30$
車載情報機器事業	$\Delta 20$
物流事業	1
その他	$\Delta 2$
<b>■ 為替の影響</b>	$\Delta 11$
電子部品事業	$\Delta 3$
米ドル高 円安	9
ユーロ安 円高	$\Delta 6$
他通貨	$\Delta 6$
車載情報機器事業	$\Delta 8$
米ドル高 円安	1
ユーロ安 円高	$\Delta 9$
他通貨	0

# 4. [電子部品事業] 売上高の増減

[単位:億円]



**前年同期比  $\Delta 16$**

## 車載市場

(1,004億円 → 1,013億円 +8億円)

国内は震災及びタイの洪水からの反動や、エコカー補助金による新車販売増で増収。海外は、欧州の景気減速や中国での日本車の不買運動があり、全体で微増にとどまった。

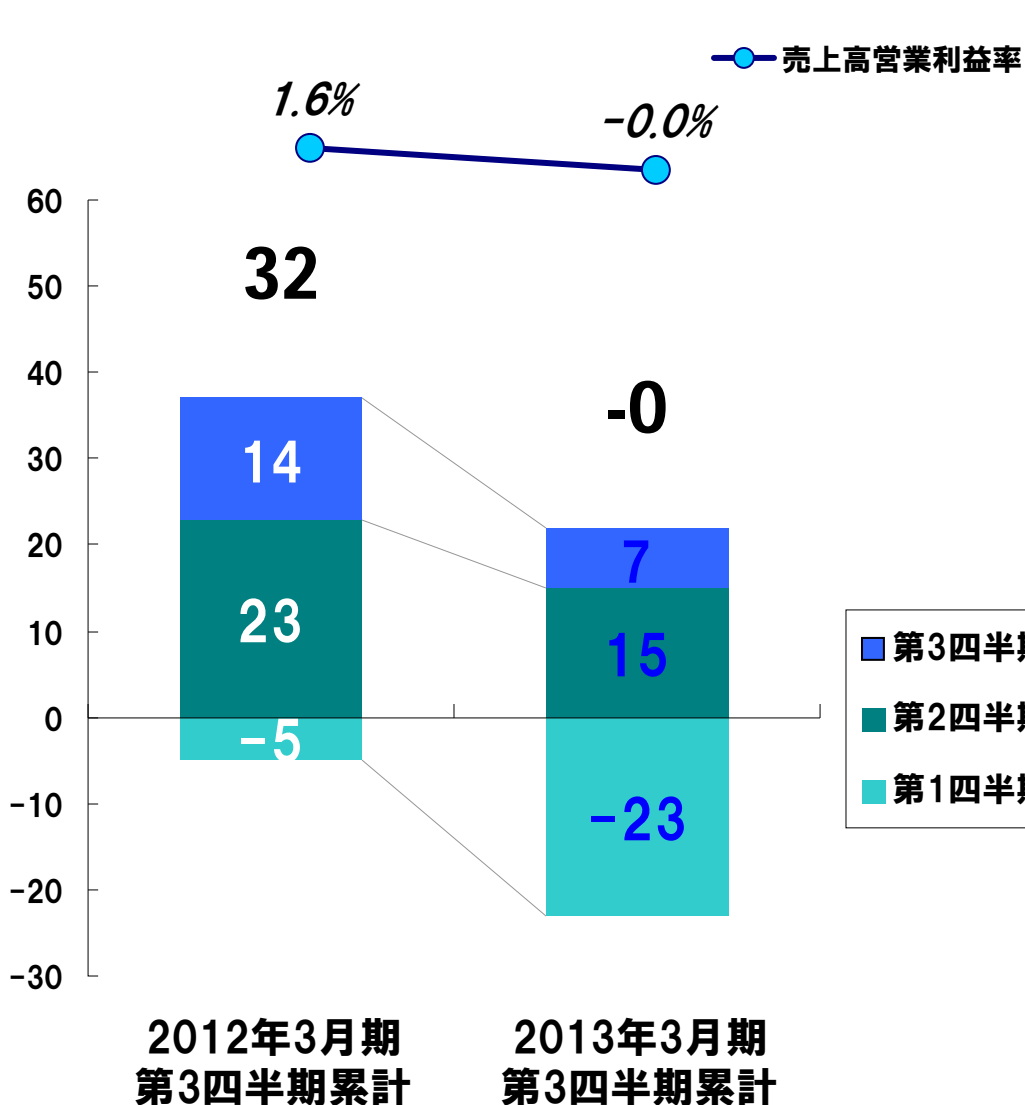
## 民生その他市場

(1,018億円 → 993億円  $\Delta 25$ 億円)

テレビやパソコン等のデジタル機器向け製品は、市場の低調により減少。スマートフォン向けタッチパネルなどのコンポーネント製品の一部は、顧客の計画変動により売上未達。

# 5. [電子部品事業] 営業利益の増減

[単位:億円]



**前年同期比  $\Delta 33$**

■ 為替影響を除く		$\Delta 30$
売上高 増加		1
売上原価率 悪化		$\Delta 17$
販売管理費 増加		$\Delta 14$

■ 為替の影響		$\Delta 3$
米ドル高 円安		9
ユーロ安 円高		$\Delta 6$
他通貨		$\Delta 6$

## 6. 売上高・営業利益への1円当り影響額

[単位:億円/月]

		対USD	対EUR
連結	売上高	2.6	0.4
	営業利益	0.6	0.2
電子部品 事業	売上高	1.8	0.2
	営業利益	0.5	0.1

(注) 上記USDの影響額には、USDとリンクしている他通貨分(例:HKD、CNY)も含む

# 1. 業績サマリー(通期業績予想の修正)

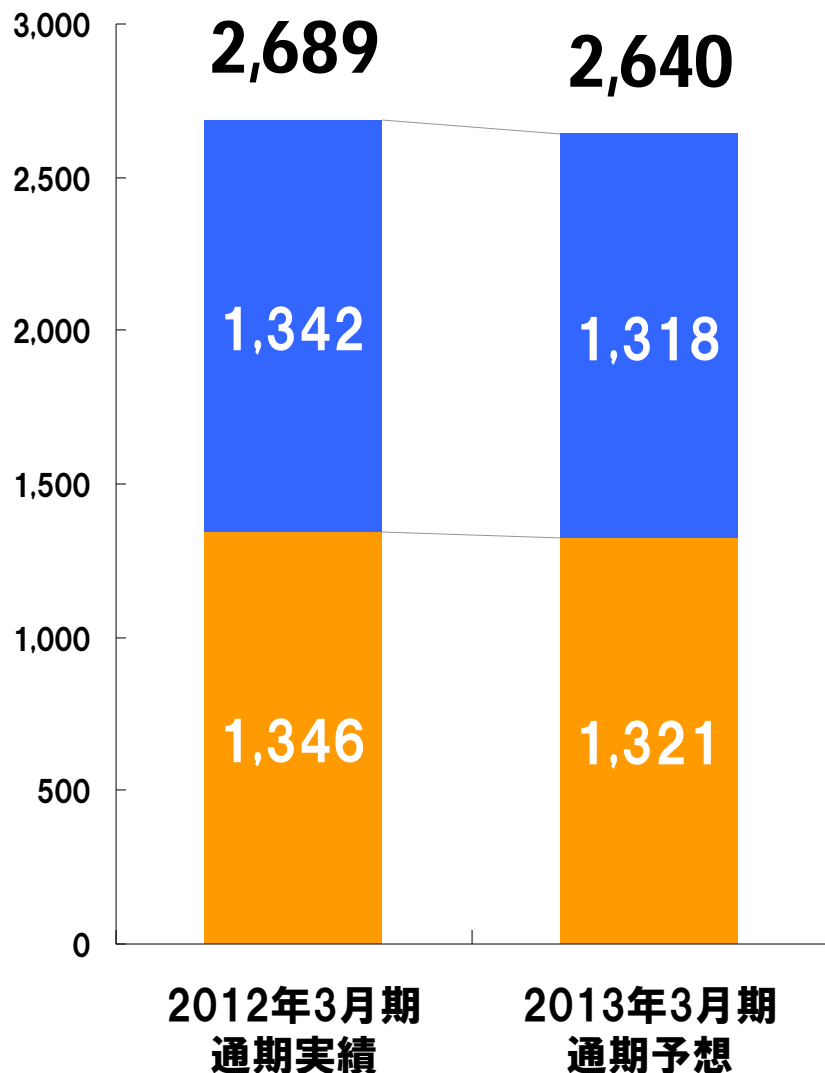
[単位:億円]

	2012年3月期		2013年3月期				通期増減 (対前通期比)		公表値 通期 (2012年10月1日)		差異 (対公表値比)			
	通期実績		上期実績	下期予想	通期予想									
電子部品事業	2,689		1,321	1,318	2,640		-49	-1.8%	2,670		-30	-1.1%		
(車載市場)	(1,324)		(684)	(685)	(1,370)		(45)	3.4%	(1,400)		(-30)	-2.1%		
(民生その他市場)	(1,364)		(637)	(632)	(1,270)		(-94)	-6.9%	(1,270)		(0)	0.0%		
車載情報機器事業	2,002		1,028	1,151	2,180		177	8.9%	2,180		0	—		
物流事業	479		243	250	494		14	2.9%	494		0	—		
その他	93		49	46	96		2	2.8%	96		0	—		
<b>売上高</b>	<b>5,265</b>	100.0%	<b>2,643</b>	100.0%	<b>2,766</b>	100.0%	<b>5,410</b>	100.0%	<b>144</b>	2.8%	<b>5,440</b>	100.0%	<b>-30</b>	-0.6%
電子部品事業	45		-8	12	4		-41	-91.3%	35		-31	-88.6%		
車載情報機器事業	56		11	18	30		-26	-46.8%	30		0	—		
物流事業	37		19	20	40		2	7.8%	40		0	—		
その他	4		2	2	5		0	5.9%	5		-0	-15.3%		
消去	7		3	-2	1		-6		7		-6	—		
<b>営業利益</b>	<b>151</b>	2.9%	<b>28</b>	1.1%	<b>51</b>	1.9%	<b>80</b>	1.5%	<b>-71</b>	-47.3%	<b>118</b>	2.2%	<b>-38</b>	-32.2%
<b>経常利益</b>	<b>143</b>	2.7%	<b>17</b>	0.6%	<b>47</b>	1.7%	<b>65</b>	1.2%	<b>-78</b>	-54.7%	<b>97</b>	1.8%	<b>-32</b>	-33.0%
<b>当期純利益</b>	<b>41</b>	0.8%	<b>-26</b>	-1.0%	<b>-53</b>	-1.9%	<b>-85</b>	-1.6%	<b>-126</b>	—	<b>13</b>	0.2%	<b>-98</b>	—
米ドル/円	79.08		79.41	83.09	81.25		2.17		78.21		3.05			
ユーロ/円	108.98		100.64	108.63	104.64		-4.34		100.32		4.32			



## 2. [電子部品事業] 売上高の増減

[単位:億円]



**前年同期比  $\Delta 49$**

### 車載市場

(1,324億円 → 1,370億円 +45億円)

各自動車メーカーへの拡販により、コンポーネント製品、インパネ、ドアモジュール、通信モジュール等が着実に増加。

### 民生その他市場

(1,364億円 → 1,270億円  $\Delta 94$ 億円)

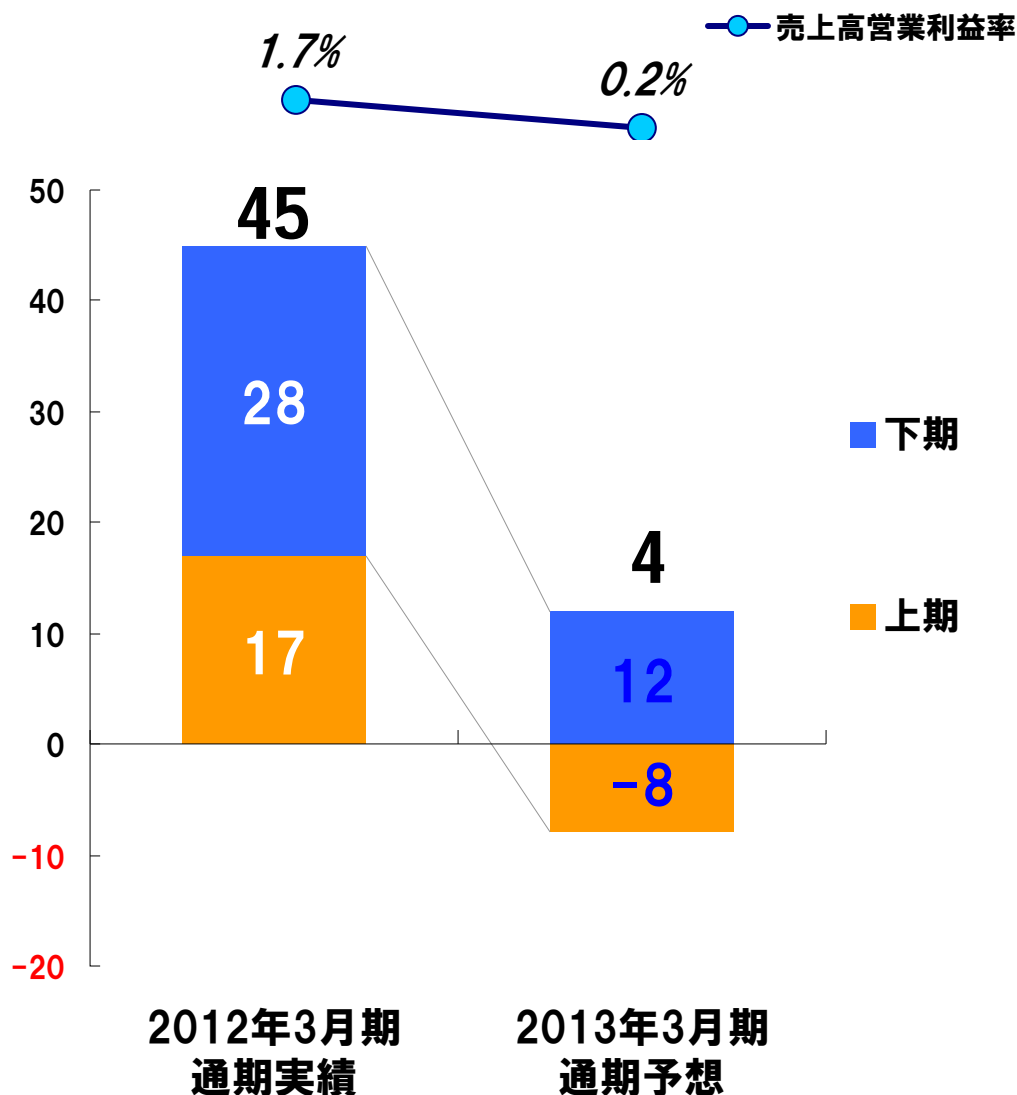
スマートフォン向けのスイッチやカメラ用アクチュエータは伸長するが、その他民生市場向けは低調に推移。

■ 下期

■ 上期

# 3. [電子部品事業] 営業利益の増減

[単位:億円]



**前年同期比  $\Delta 41$**

■ 為替影響を除く	$\Delta 32$
売上高 減少	$\Delta 49$
売上原価率 改善	50
販売管理費 増加	$\Delta 33$

■ 為替の影響	$\Delta 9$
米ドル高 円安	8
ユーロ安 円高	$\Delta 17$
他通貨	0

## 4. [連結] 当期純損失の要因

[単位:億円]

連結業績における当期純利益に対して電子部品事業が与える主な影響

### 電子部品事業の良質化を目的

- ・不採算製品の整理・縮小  $\Delta 30$
- ・過剰生産能力の削減  $\Delta 15$

### 法人税等調整額

- ・繰延税金資産の取り崩し  $\Delta 21$

## 配当金の見通し

<b>中間配当(2012年11月30日実施)</b>	<b>5.00円</b>
<b>期末配当</b>	<b>0.00円</b>

**(いずれも1株当りの配当金額)**

## 今後の収益改善施策

### 電子部品事業の強化施策

- ・車載市場向け製品の拡大
- ・スマートフォン関連製品の強化
- ・センサ・IC複合製品とリファレンスデザイン登録の拡大
- ・グローバル生産・開発拠点の拡充
- ・グローバルで3,000名の人員削減

本資料の内容は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。よって、見通し・予想を算定するため過去に認識された事実以外に、見通し・予想を行うための仮定等を使用しています。これらの記述については、将来その通りに実現するという保証はありません。また、本資料は会計士の監査対象外となっています。

美しい電子部品を究めます

**ALPS**<sup>®</sup>

# 2013年3月期 第3四半期 決算参考資料

2013年1月31日

アルプス電気株式会社

## 1. 連結経営成績

(単位：億円)

	2011年度					2012年度				
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q(予)	通期(予)
売上高	1,219	1,349	1,320	1,375	5,265	1,331	1,312	1,367	1,398	5,410
国内	314	353	368	353	1,389	343	315	309	—	—
海外	904	995	952	1,022	3,875	988	997	1,058	—	—
営業利益	22	51	43	34	151	4	23	25	25	80
経常利益	16	40	43	43	143	△3	20	34	13	65
当期純利益	△16	27	△3	33	41	△24	△2	△12	△45	△85

## 2. 部門別売上高

(単位：億円)

	2011年度					2012年度				
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q(予)	通期(予)
電子部品事業	620	726	676	665	2,689	640	681	684	633	2,640
車載市場	299	311	393	320	1,324	355	329	328	358	1,370
民生その他市場	321	414	282	345	1,364	284	352	356	275	1,270
車載情報機器事業※	460	478	497	566	2,002	545	483	532	618	2,180
物流事業	118	118	121	121	479	121	122	125	124	494
その他	20	25	24	22	93	24	25	25	21	96
合計	1,219	1,349	1,320	1,375	5,265	1,331	1,312	1,367	1,398	5,410

## 3. 部門別営業利益

(単位：億円)

	2011年度					2012年度				
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q(予)	通期(予)
電子部品事業	△5	23	14	13	45	△23	15	7	4	4
車載情報機器事業※	15	15	14	10	56	13	△2	5	12	30
物流事業	8	8	11	8	37	11	7	11	9	40
その他	2	2	2	△2	4	1	1	2	△0	5
消去	1	1	0	4	7	1	1	△1	△1	1
合計	22	51	43	34	151	4	23	25	25	80

## 4. 部門別設備投資

(単位：億円)

	2011年度					2012年度				
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q(予)	通期(予)
電子部品事業	62	65	52	64	245	78	67	50	9	205
車載情報機器事業※	8	12	12	19	53	16	18	13	22	71
物流事業	4	20	4	26	55	3	5	4	0	14
その他	1	1	2	2	7	2	1	1	0	4
消去	△0	△0	△0	△21	△21	△1	△0	△0	△0	△1
合計	76	99	72	91	340	100	92	69	32	294

(注)設備投資については、実績は取得ベースで記載し、予想は発注ベースでリスを含んで記載しています。

## 5. 部門別減価償却費

(単位：億円)

	2011年度					2012年度				
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q(予)	通期(予)
電子部品事業	26	25	27	28	108	30	32	35	35	134
車載情報機器事業※	16	16	16	16	67	14	14	15	14	59
物流事業	4	4	4	5	18	4	4	4	5	19
その他	1	1	1	1	4	1	1	1	1	5
消去	△0	△0	△0	△0	△1	△0	△0	△0	△0	△0
合計	48	47	50	51	197	50	53	57	56	218

## 6. 部門別研究開発費

(単位：億円)

	2011年度					2012年度				
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q(予)	通期(予)
電子部品事業	27	29	27	23	108	33	27	27	29	118
車載情報機器事業※	41	44	40	45	172	40	45	39	41	166
物流事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	69	74	68	69	280	73	73	67	71	285

## 7. 部門別棚卸資産(製品、仕掛品、材料・貯蔵品)

(単位：億円)

	2011/6	2011/9	2011/12	2012/3		2012/6	2012/9	2012/12
	電子部品事業	377	367	406		408	△	419
車載情報機器事業※	233	243	249	270	△	288	326	346
物流事業	12	12	14	13	△	12	10	8
その他	0	0	0	0	△	0	0	1
消去	△0	△0	△0	△0	△	△0	△0	△1
合計	624	623	670	691	△	720	745	792

## 8. 部門別従業員数

(単位：人)

	2011/6	2011/9	2011/12	2012/3		2012/6	2012/9	2012/12
	電子部品事業	21,027	19,986	19,831		19,760	△	20,059
車載情報機器事業※	10,529	10,566	10,377	11,058	△	11,194	11,241	11,141
物流事業	4,446	4,469	4,543	4,542	△	4,600	4,626	4,714
その他	806	794	788	788	△	809	808	812
合計	36,808	35,815	35,539	36,148	△	36,662	36,735	36,296
(参考)単独従業員数	5,671	5,617	5,593	5,493	△	5,615	5,548	5,533

(注)派遣人員を除く、正社員のみを記載しています。

※従来の「音響製品事業」は、「車載情報機器事業」に表記を変更しています。

億円未満は切り捨て表示。